

2023年9月12日



## 「江古田キャンバスプロジェクト」

- ✓ 2023年度のコンセプトは  
**「立ち泊まりたくなるまち。江古田」**
- ✓ **宿泊体験**と**駅ナカ BGM**で江古田エリアへの愛着を醸成します

西武鉄道株式会社  
日本大学芸術学部  
武蔵大学  
武蔵野音楽大学

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：小川 周一郎）は、日本大学芸術学部（所在：東京都練馬区、学部長：川上 央）、武蔵大学（所在：東京都練馬区、学長：高橋 徳行）、武蔵野音楽大学（所在：東京都練馬区、学長：福井 直昭）と連携し、「江古田キャンバスプロジェクト」を展開しています。

「江古田キャンバスプロジェクト」とは、アートの街として知られる江古田のまち全体を1つのキャンバスに見立て、音楽やアート、カルチャーなど自由な発想・表現で彩り、人と人、人とまちをつないでいくことを目的として2019年8月に始まったプロジェクトです。

今年度は、武蔵大学の学生がゼミの授業の一環として、3大学の卒業生の江古田エリアへの定住率向上というテーマの下、企画立案をしました。**2023年度のコンセプトは「立ち泊まりたくなるまち。江古田」**です。学校と駅・自宅の往復のみで生活が完結する学生が多いため、江古田の街の回遊性が低いという課題に着目し、**視覚的・聴覚的**に江古田の街を記憶に残すことで、定住率向上を目指します。

### 江古田の魅力を再発見する宿泊体験（視覚的）

武蔵大学の学生が、江古田エリアと石神井公園や練馬など西武線沿線でのフィールドワークを通じて江古田の魅力を再発見し、「身も知も心も深める時間を 修行×修業の旅」、「陶芸とパン屋巡り。ちょっと猫」など6つの宿泊体験コースを作成しました。3大学の学生計12名が実際にコースをまわり、江古田のリアルな魅力を体験します。**10月下旬から11月にかけて、体験の様子やコース紹介を発信するクリエイティブを学生が作成し、SNSや駅貼りポスター、車内中づりなどで情報発信する予定**です。

### 江古田に親しみを持っていただく駅ナカ BGM（聴覚的）

武蔵野音楽大学の学生が江古田エリアをイメージした楽曲を制作し、**2023年9月13日（水）より、椎名町・東長崎・江古田の3駅で駅ナカ BGMとして一部時間帯で放送**します。また、商店街など江古田エリアのまちナカでも放送予定となっており、江古田エリアへの愛着をさらに醸成します。

詳細は別紙のとおりです。



武蔵大学 授業の様子



駅ナカ BGM 録音の様子

【別紙】

## 2023年度 江古田キャンバスプロジェクト概要について

### 1. 江古田キャンバスプロジェクト 概要

アートの街として知られる江古田のまち全体を1つのキャンバスに見立て、音楽やアート、カルチャーなど自由な発想・表現で彩り、人と人、人とまちをつないでいくプロジェクト。江古田を走る西武鉄道と、江古田駅周辺にある日本大学芸術学部、武蔵大学、武蔵野音楽大学の学生を中心として、江古田のまちの方と連携しながら江古田のまちの魅力を再発見し、その想いを表現・発信していく取り組みです。

<https://www.seiburailway.jp/railways/ekoda-canvas-project/>

<過去の実施例>

2019年度 江古田駅デザインワークショップの実施／駅ピアノの設置

2020年度 「江古田の好きなところ」・「江古田を元気にするには」をテーマに、アイデアを募集し、江古田駅・きらぼし銀行江古田支店にデザイン装飾を実施

2021年度 「素敵に気ままに暮らすまち。江古田」をテーマに、ポートレートで江古田の魅力を発信する「江古田ポートレート企画」を実施

2022年度 「レトロに愛。食べに恋。江古田」をテーマに、ポートレートで江古田の魅力を発信する「江古田ポートレート企画」を実施

### 2. 2023年度コンセプト

テ ー マ：「立ち泊まりたくなるまち。江古田」

学校と駅・自宅の往復のみで生活が完結し、江古田の街の回遊性が低いという課題に着目し、**視覚的・聴覚的**に江古田の街を記憶に残すことで、定住率向上を目指します。

企画内容：

#### **江古田の魅力を再発見する宿泊体験（視覚的）**

武蔵大学の学生が、江古田エリアと石神井公園や練馬など西武鉄道沿線でのフィールドワークを通じて江古田の魅力を再発見し、6つの宿泊体験コースを設定。

3大学の学生計12名が実際にコースを体験し、日本大学芸術学部写真学科の学生が体験の様子を撮影、武蔵大学の学生が取材します。江古田のまち並みや暮らしを体験し、写真を撮影することで江古田の魅力を視覚化します。撮影された写真は、日本大学芸術学部デザイン学科の手によりデザインされ、WebサイトやSNS、駅貼りポスター、車内中張りなどで10月下旬から11月にかけて発信する予定です。

《6つのコース》

#### **\*身も知も心も深める時間を 修行×修業の旅**

日頃授業やアルバイトで忙しい人に向けて、心を落ち着かせるような神社や公園巡りなどの体験を楽しむコースです。

#### **\*学生を満喫したい！江古田の友情旅！**

グルメやマンガ、銭湯を友人とともに楽しむ、江古田ならではの友情の深め方を紹介します。

#### **\*大人のためのディープな江古田旅**

大人な雰囲気漂うレコード店やサイフォン式コーヒーなどを楽しむ、お酒を交えたちょっぴり大人な旅です。

#### **\*子ども心を取り戻そう！**

ガチャガチャやボードゲーム、マンガなどを楽しむ、子供心を取り戻せるコースです。

#### **\*おしゃれな休日！カフェ巡り旅！！**

「SNS映え」を意識した、お洒落な休日にするカフェ巡り旅です。

#### **\*陶芸とパン屋巡り。ちょっと猫**

江古田では身近なところに潜む美や芸術を体験するコースです。

### 江古田に親しみを持っていていただく駅ナカ BGM (聴覚的)

武蔵野音楽大学の学生が江古田エリアをイメージした楽曲を2曲 (「Figure E」・「Egota Rag」) 制作し、2023年9月13日(水)より、椎名町・東長崎・江古田の3駅で駅ナカ BGM として流します。(10時~16時の間、1時間に1回放送)

今後、商店街など江古田エリアの街ナカでも放送予定となっており、江古田エリアへの愛着をさらに醸成します。

※企画内容は予定です。変更や中止になる場合がございます。

#### 「Figure E」 作曲者・伊藤樹さんコメント

この作品は、初めは断片だった音がやがてつながり、1つのメロディーになるというような構成になっています。江古田周辺の多様な側面を持ったお店であったり家であったりが多く集まって出来上がっているという魅力や、散策している時に目に見えたり聞こえたりするもののイメージを、不思議な響き、おしゃれな響き、近未来のような響きとして取り入れてみました。

#### 「Egota Rag」 作曲者・林康友さんコメント

江古田駅周辺の落ち着いたある懐かしい雰囲気のある街と、昔ながらの商店や学生街としての若者の活発なイメージが良い意味で混然一体となった形、それらに JAZZ がもつエネルギーやノスタルジックな雰囲気とある面共通な点として見出だせると思い、作曲致しました。

### ◇テーマ・企画決定を担当した武蔵大学学生のコメント

#### テーマ採用チーム (経済学部 一色徹也さん、廣瀬綾華さん、濱崎萌恵さん)



どうしたら住みたくなるほど街に愛情が湧くだろうかと、皆で必死に考えたとき、「立ち止まりたくなるまち」という言葉が浮かびました。目をとめる、足を止める、記憶に留める。「立ち止まる」にはさまざまな意味を含んでいます。コンセプトは話し合いに最も時間をかけたので採用されてとても嬉しかったです。皆に江古田の良さを伝えられるようにしたいです。後に、宿泊体験の企画も決まり「止まる」を「泊まる」へと変更しましたが、みなさまに江古田の良さを伝えられるようにしたいです。

#### 企画採用チーム (経済学部 岩崎光太郎さん、堀冬華さん、海老原舞乃さん)



コロナの影響を受け、大学生らしいことがなかなかできなかった学生を対象に、「江古田の魅力と青春を味わう」企画にしたいと考えました。実際にまちに泊まるというアイデアは、皆で集まり話し合ったからこそ生まれたと感じています。企画が選ばれ、「本当にできるんだ!」という喜びとともに不安も少しありますが、印象的な PR を行うことで「江古田に住みたい人」を増やしたいです。

### ◇お客さまのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL(04)2996-2888

音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。

[営業時間：全日9時~17時(12/30~1/3を除く)]

以上